

事業概要シート

施策 0402 地域間交流の推進

《》の金額 現年度当初・補正予算、前年度繰越額の合計
 ※ 補正予算要求時は今回の補正予算額を除く。
 ※ 次年度予算要求時は次年度繰越額を除く。

事業名	天正遣欧少年使節ゆかりの地交流事業	現状維持	予算額	301 千円
事業期間	平成13年度 ~			《 1,942 》千円
根拠法令要綱等	大村市中高生海外派遣事業参加費補助金交付要綱、天正遣欧少年使節ゆかりの地首長会議規約	財源内訳	国庫支出金	千円
			県支出金	千円
			地方債	千円
			その他	千円
			一般財源	301 千円

【事業の目的・概要・対象】

(目的) 天正遣欧少年使節ゆかりの地首長会議を構成する5市1町（宮崎県西都市・大村市・西海市・雲仙市・波佐見町・南島原市）の中学生を対象に、海外派遣や国内研修交流を通して、天正遣欧少年使節の功績を認識し、出会う人々との交流を深め、交流促進を担う人材育成を図る。

(対象) 中学生

(概要) 3年に1度の海外派遣（天正遣欧少年使節が立ち寄った地域）及び国内の天正遣欧少年使節ゆかりの地での国内研修交流（海外派遣の年度以外）を実施する。

自治体名	由来
西都市	正使主席 伊東マンショ出身地
西海市	副使 中浦ジュリアン出身地
雲仙市	正使 千々石ミゲル出身地
南島原市	有馬晴信
波佐見町	副使 原マルチノ出身地
大村市	大村純忠

天正遣欧少年使節



宮崎県西都市・西海市
 ・雲仙市・南島原市
 ・波佐見町・大村市



各市町の中学生を海外派遣、国内研修を通じ交流を図る。



海外派遣(イタリアなど)



国内研修(大村市など)

【背景】

天正遣欧少年使節の偉大な功績を中学生に認識、浸透させ知識を豊かにすることで地元愛を育み、また、ゆかりの地との友好交流関係を続けていくことで、人材育成などを図ることが求められている。

担当課	企画政策部企画政策課	課長	石山 光昭
担当者	松園 洋平	問合せ先	0957-53-4111 (内線215)

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	H30 (実績)	R1 (計画)	R2 (計画)	R3 (計画)	R4 (計画)
①	国内・国外研修事業参加者数	計画値 人	0	2	13	13	2
②		計画値					

【成果指標】

指標名		単位	H30 (実績)	R1 (計画)	R2 (計画)	R3 (計画)	R4 (計画)
①		計画値					
②		計画値					

【予算・決算】 (千円)

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	合計
事業費	2,011	144	1,942	301	301	1,942	6,641
国庫支出金							0
県支出金							0
地方債							0
その他	334		1,882			1,882	4,098
一般財源	1,677	144	60	301	301	60	2,543
人件費	3,296	3,667	4,027	4,027	4,027	4,027	23,071
職員(人)	0.45人	0.49人	0.54人	0.54人	0.54人	0.54人	3.10人
時間外勤務(h)	12h	52h	50h	50h	50h	50h	264h
嘱託員(人)							0.00人
フルコスト	5,307	3,811	5,969	4,328	4,328	5,969	29,712

妥当性 (市の関与)	継続性のある国際交流を推進するため、市の関与は必要である。
有効性 (施策貢献度)	民間の発想による国際交流に関するプログラムを実施することができる。
効率性 (コスト)	民間活力を導入することでコストの削減が図られる。

1次評価	担当者記載のとおり
2次評価	1次評価のとおり